

令和7年度宮崎地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	・横浜市が実施する「地域包括支援センターにおける公正・中立性の確保に関するアンケート」を用いて相談者に対し調査を行います。 ・貸室の利用状況を3か月先まで館内に掲示、予約が取りやすいようにします。予約は3か月に1回抽選します。	・事故・ひやりハットの報告書は非常勤職員を含めて情報共有し、原因、対策を検討します。特に今後の防止策は周知し未然に防止することに取り組みます。 ・個人情報保護研修は年度1回施設内で実施し、新規採用職員には都度研修を実施します。月1回各部署会議で防止取組リストを唱和し、確認します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ（遅らせる）」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるようなケアマネジメントを実践します。 ・心身の機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」のバランス良いケアマネジメントをアプローチします。	①介護支援専門員としての資質向上 ②ケアプランの質を高める ③安定した経営基盤の確立。 ケアマネー一人当たり要介護換算35件の給付を目指す。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】 〃指定居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は厚生労働大臣の定める基準によるものとし、当該指定居宅支援が法廷代理受領サービスである時は利用料を徴収しません。通常の事業の実施地域をこえて行なう指定居宅介護支援に要した交通費は、その公共機関利用実費を徴収します。公共機関を利用しない場合は徴収しません
職員体制	保健師1名/主任介護支援専門員1名/社会福祉士1名	〃主任介護支援専門員1名（常勤兼務） 介護支援専門員2名（常勤専任） 介護支援専門員1名（非常勤専任）〃 介護支援専門員1名（常勤兼務）
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・通所介護 日頃、外出の少ないご利用者様に健康チェック、入浴、食事、体操、レクリエーション等のサービスを提供することで、一日を楽しく、安心、安楽に過ごしていただきます。また、その有する能力に応じ、自立した日常生活が送れるよう援助します。信用と信頼を大事に丁寧に妥協せず取り組みます。 ・第1号通所事業 楽しく生き生きと過ごしていただくとともに、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように支援します。		
実施体制	【実施日数】 週7日（年末年始12/29～1/3を除き年中無休） 【提供時間】 9:00～16:00、9:30～16:30、10:00～13:00、10:30～13:30 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金	【通所介護】 ・1割負担分 要介護1 706円 要介護2 833円 要介護3 965円 要介護4 1,097円 要介護5 1,231円 ・2割負担分 要介護1 1,411円 要介護2 1,666円 要介護3 1,930円 要介護4 2,194円 要介護5 2,462円 ・3割負担分 要介護1 2,116円 要介護2 2,499円 要介護3 2,895円 要介護4 3,290円 要介護5 3,692円 ・入浴介助加算(Ⅰ) 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・入浴介助加算(Ⅱ) 1割負担 59円 2割負担 118円 3割負担 177円 ・個別機能訓練加算(Ⅰ) 1割負担 60円 2割負担 120円 3割負担 180円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ) 1割負担 7円 2割負担 13円 3割負担 20円 【第1号通所事業】 ・事業対象者,要支援者1,要支援者2(週1回利用) 1割負担 1,928円 2割負担 3,855円 3割負担 5,783円 ・事業対象者,要支援者2(週2回利用) 1割負担 3,882円 2割負担 7,764円 3割負担 11,646円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ)事業対象者,要支援1,2(週1回利用) 1割負担 26円 2割負担 52円 3割負担 78円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ)事業対象者,要支援2(週2回利用) 1割負担 52円 2割負担 103円 3割負担 155円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 【通所介護・第1号通所事業】 ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬総単位数×5.9%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定以上所得者は2割又は3割負担 ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ 介護報酬総単位数×1.0%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定所得者は2割又は3割負担 ・介護職員等ベースアップ等支援加算 介護報酬総単位数×1.1%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定所得者は2割又は3割負担	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】昼食代 850円	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制	・管理者1名(常勤兼務1名) ・生活相談員3名(常勤兼務3名) ・看護職員3名(非常勤兼務3名) ・介護職員16名(常勤兼務4名、非常勤12名) ・機能訓練指導員3名(非常勤兼務3名) ・運転業務員11名(常勤兼務3名、非常勤7名、非常勤兼務1名)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「宮崎地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

							(単位：円)
収入の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	23,627,996	0	23,627,996	0	23,627,996	横浜市より	
内 受領額	23,627,996		23,627,996		23,627,996		
内 戻入額					0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0		
雑入	0	0	0	0	0		
内 印刷代			0		0		
内 自動販売機手数料			0		0		
内 その他			0		0		
その他	△ 3,587,500		△ 3,587,500		△ 3,587,500		
収入合計	20,040,496	0	20,040,496	0	20,040,496		
支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	14,683,625	0	14,683,625	0	14,683,625	法人本部経費なし	
内 本俸	12,640,570		12,640,570		12,640,570		
内 社会保険料	1,163,314		1,163,314		1,163,314		
内 手当計	689,410		689,410		689,410		
内 健康診断費	87,731		87,731		87,731		
内 勤労者福祉共済掛金			0		0		
内 退職給付引当金繰入額	102,600		102,600		102,600		
内 その他			0		0		
事務費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	法人本部経費なし	
内 旅費	16,086		16,086		16,086		
内 消耗品費	438,317		438,317		438,317		
内 会議贈い費	28,042		28,042		28,042		
内 印刷製本費	7,134		7,134		7,134		
内 通信費	197,126		197,126		197,126		
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120		
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	21,120		21,120		21,120		
内 記 その他			0		0		
内 備品購入費			0		0		
内 図書購入費			0		0		
内 施設賠償責任保険			0		0		
内 職員等研修費	4,830		4,830		4,830		
内 振込手数料	11,236		11,236		11,236		
内 リース料	174,454		174,454		174,454		
内 手数料	767		767		767		
内 地域協力費			0		0		
内 公租公課	0	0	0	0	0		
内 事業所税			0		0		
内 消費税			0		0		
内 印紙税			0		0		
内 その他			0		0		
その他	100,888		100,888		100,888		
事業費	440,000	0	440,000	0	440,000	法人本部経費なし	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	440,000		440,000		440,000		
内 記 その他			0		0		
管理費	7,030,371	0	7,030,371	0	7,030,371	法人本部経費なし	
内 光熱水費	5,305,068		5,305,068		5,305,068		
内 清掃費	600,209		600,209		600,209		
内 機械警備費	175,191		175,191		175,191		
内 設備保全費	949,903	0	949,903	0	949,903		
内 空調衛生設備保守	367,175		367,175		367,175		
内 消防設備保守	72,966		72,966		72,966		
内 電気設備保守	139,180		139,180		139,180		
内 害虫駆除清掃保守	35,039		35,039		35,039		
内 駐車場設備保全費			0		0		
内 その他保全費	335,543		335,543		335,543		
内 共益費			0		0		
内 その他			0		0		
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額	
太陽光パネル保守点検			0		0		
太陽光パネル修繕（追加）			0		0		
その他			0		0		
内 記							
支出合計	23,627,996	0	23,627,996	0	23,627,996		
差引	△ 3,587,500	0	△ 3,587,500	0	△ 3,587,500		
自主事業費 収入	0	0	0	0	0		
自主事業費 支出	440,000	0	440,000	0	440,000		
自主事業 収支	△ 440,000	0	△ 440,000	0	△ 440,000		
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入	
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出	
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120		

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市宮崎地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,823,044	0	25,823,044		25,823,044	横浜市より
内 受領額	25,823,044		25,823,044		25,823,044	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,113,761		6,113,761		6,113,761	横浜市より
内 受領額	6,113,761		6,113,761		6,113,761	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	32,120,805	0	32,120,805	0	32,120,805	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,468,805	0	27,468,805	0	27,468,805	法人本部経費なし
内 本俸	22,300,350		22,300,350		22,300,350	
社会保険料	4,107,619		4,107,619		4,107,619	
手当計	614,960		614,960		614,960	
健康診断費	63,376		63,376		63,376	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	382,500		382,500		382,500	
その他			0		0	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	法人本部経費なし
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	450,000		450,000		450,000	
会議開い費			0		0	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	460,000		460,000		460,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻 入			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	16,000		16,000		16,000	
振込手数料	12,000		12,000		12,000	
リース料	40,000		40,000		40,000	
手数料	1,000		1,000		1,000	
地域協力費			0		0	
公租公課						
内 事業所税						
消費税						
印紙税						
その他						
その他	391,000		391,000		391,000	
事業費	1,314,000	0	1,314,000	0	1,314,000	法人本部経費なし
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	400,000		400,000		400,000	
その他			0		0	
管理費	1,812,000	0	1,812,000	0	1,812,000	法人本部経費なし
光熱水費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
機械整備費	40,000		40,000		40,000	
設備保全費	259,000	0	259,000	0	259,000	
内 空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
消防設備保守	19,000		19,000		19,000	
電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	100,000		100,000		100,000	
共益費			0		0	
その他	13,000		13,000		13,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他			0		0	法人本部経費なし
支出合計	32,120,805	0	32,120,805	0	32,120,805	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	684,000	0	684,000	0	684,000	
自主事業 収支	△ 684,000	0	△ 684,000	0	△ 684,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市宮崎地域ケアプラサ

7年4月1日～ 8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,000		3,000	6,500		6,500	19,000		19,000	85,000		85,000	5,100		5,100
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,000		1,000			0
	収入合計(A)	3,000	0	3,000	6,500	0	6,500	19,000	0	19,000	86,000	0	86,000	5,100	0	5,100
支出	人件費			0			0	24,000		24,000	120,000		120,000			0
	事務費			0			0	1,900		1,900	15,000		15,000			0
	事業費			0			0	10		10	12,000		12,000			0
	管理費			0			0			0	13,000		13,000			0
	その他	2,600	0	2,600	6,000	0	6,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,600		2,600	6,000		6,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	2,600	0	2,600	6,000	0	6,000	25,910	0	25,910	160,000	0	160,000	0	0	0
収支 (A)－(B)		400	0	400	500	0	500	-6,910	0	-6,910	-74,000	0	-74,000	5,100	0	5,100

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	認知症サポーター養成講座		7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域で認知症サポーター養成講座を開催し認知症者に対する理解を深め、認知症になって住み慣れた地域で暮らし続けられる地域にしてい。	5：地域	4、6	地域住民向けと学校に向けた認知症サポーター養成講座を開催する。				
2	キャラバンメイトエリア連絡会		7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	キャラバンメイト間の情報交換や認知症に関する知識の向上	5：地域	7	認知症サポーター養成校アの打ち合わせと振り返り。仁エンド計画作成。キャラバンメイト間の情報交換や啓発				
3	あかもんふれあいサロン	R3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	ケアプラザから遠く、高齢化の進んでいる地域で誰もが気軽に通えるサロンを作る。	1：高齢者	4、5	介護予防・フレイル予防の講座の他、来年度から健康マージャンの立ち上げを目指す				
4	出張ケアプラザ相談会	R3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザから遠く離れた地域でも気軽に生活の困りごとや介護保険について相談できる様になる。	5：地域	1、2	地域のサロンや自治会館で出張ケアプラザのブースを作り、困りごとを気軽に相談できるようにする。				
5	移動支援【お買い物ツアー】	R5年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	移動困難で引きこもりがちな高齢者に出る機会を作り、買い物のみならず参加者同士の交流も楽しめる場を作る。	1：高齢者		いつものお買い物にプラスして、少し離れたお店を選択してドライブを楽しんだり、みんなで食事をするなどで、参加者同士の交流をはかる。				
6	移動支援【お買い物ツアー以外】	R4年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	ケアプラザの福祉車両を使った地域貢献としての移動支援。地域で開催される住民主体の催しにおける高齢者の移動に対する後方支援。	5：地域	1、2	移動の手段があれば地域の行事に参加できるという高齢者などに向けた移動支援と、高齢者・子どもに向けたボランティア活動の中で必要とされる移動支援。				
7	まもり隊感謝の会	R5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	第一地区連合町内会の、児童の登下校の見守り活動をしている「まもり隊」を、事務局として後方支援する。	5：地域	4	地域の小学生の登下校の見守り活動を続けている「まもり隊」と学校・警察・区役所などの関係機関が一堂に介し、日頃の活動に対する感謝と情報交換の場とする。				
8	野毛山荘まつり	R6年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	担当地域の老人福祉センター野毛山荘の祭りで健康ブースを開催。健康測定や相談会で地域住民に気軽に参加してもらう事で健康意識を高める。	5：地域	1、2、4	トルトによる歩き方診断・ロコモBOX・ツーステップなどによる測定。				
9	第4地区社協みんなのまつり健康測定会	H12年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	第4地区社協主催のみんなのまつりに出向き地域の多世代住民を対象とした健康測定会を行い健康に関する啓発と周知を行うと共にケアプラザや認知症に関する資料の配布を行う。	5：地域	1、2、3、4	地域の多世代住民に握力測定をし、それによってわかる健康状態や留意点の周知。認知症に関するチラシやケアプラザの機能についての資料の配布。				
10	第4地区三者交流会ミニ講座	R5年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	第4地区社協で開催される第4地区社協三者交流会にてケアプラザ職員の各専門分野について、会の参加者に知ってもらふ事を目的として開催。	5：地域	1	包括3職種、地域交流Co生活支援Coがそれぞれ担当し、各専門職と地域住民との間で様々な情報共有を進める。2ヶ月に1回程度で開催。				
11	エンディングノート講座	H31	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	西区版エンディングノートの普及啓発	5：地域	1	医師・弁護士先生の講師として、西区版エンディングノートの活用について普及啓発を行う。				
11	介護者のつどい	H20	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	あけぼの会との交流をとおして、介護者どうしの情報交換や交流を促進する。介護者どうしが想いを共有することで、自分一人ではないと孤立せず、介護に取り組むよう支援する。	1：高齢者	5	年2回、あけぼの会との交流会を実施。他にケアプラザ独自で介護者の交流会を実施。				
12	R6年度 第4地区社協 ふれあいクリスマスコンサート	H12										
13	ワンコイン音楽サロン	H20	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「歌う」新しい歌を覚える」事や声を出すための毎回欠かさず行うストレッチ、発声練習で体と心の健康作りを支援。また継続し歌うことでの記憶訓練になります。地域住民・多世代交流の場。	1：高齢者	5	月替わりで季節の歌などを歌い、まつり等で披露する練習曲の指導を行う。 毎月第1土曜日				
14	新大人の学校	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、基本的に難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つ為の教室。	1：高齢者	5	独自でチャレンジできる方を対象としてご自分で答え合わせをする座学のみの教室の開催。毎回文字色読みテストを行う。 第1・第3火曜日				
15	大人の学校	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、難易度の低い問題を解いて脳トレを行うサロンです。またレクなどで歌や体操など用いて地域の方やボランティアの方との交流の場。	1：高齢者	5	簡単な計算ドリル、音読をし漢字の書き取りをする。学習が終わると皆で歌を歌い、体操やレクなどで交流を図る。 毎週火曜日（第1～第4）				
16	しあわせサロン宮崎 しあわせランチ	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	家庭に閉じこもりがちな高齢者の外出や仲間同志の交流を図る。また、高齢者同士の見守り、CPとのかかわり方も随時伝えていく場。介護予防啓発。またレク参加でボランティア団体に呼びかけ育成も図る。	1：高齢者	5	季節の食事の提供とレクリエーションでは脳トレ、体操、歌、ボランティア演奏団体の参加などで交流をする。令和2年度においては参加登録者限定でカレーライスを定番としたお弁当の持ち帰り企画（しあわせランチ）を立ち上げ 継続する。 毎				
17	天使のほっぺ	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	0～1才児親子を対象に親子同士の子育て相談や情報交換をするサロン。また、子どもの発育に合わせた講座を開く。	3：養育者及び乳幼児	5	親子同士が集まる交流の場として離乳食や口腔の健康、体操やマッサージ、リズム体感など講師による講座を開く。 毎月第2月曜日				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
18	元気なほっぺ	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	2～3才児親子を対象の親子同士の交流の場。子育て講師による子どもの発育を運動や遊び、時には座学で学び体験する。また、子育て相談の情報交換をする。	3：養育者及び乳幼児	5	はじまりの歌から名前を呼んで交流、音楽で進行！手遊びや絵かきうたなど毎回元気に開催。 毎月基本第4水曜日				
19	宮崎脳いきいきマージャンクラブ	H22	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	マージャンをツールとして脳トレを行い、介護予防・引きこもり防止を図る。4人単位の対戦交流は認知症予防として有効である。定期開催で仲間づくりも図る。	1：高齢者	5	宮崎地域CP版のルールにて行う健康マージャン。4人単位で申込制にし、1日2組程度の少人数にする。空いている部屋での日程調整もする。 基本第1・3木曜日				
20	ぽっぽぽっ with みやざきッズ	H24	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	乳幼児親子同志とおはなし会ボランティアグループ・CP職員の交流の場。	3：養育者及び乳幼児	5	親子サロンのおはなし会を開催する。子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。 毎月第3水曜日				
21	男性のための料理教室	H15	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	男性の初心者向け料理教室。料理をツールとし、仲間づくり、居場所づくりを図る。	5：地域	1	社会情勢で料理が難しい今、食に関する歴史ウォーキングなどを取り入れ顔合わせを行う。再開時は料理の基本から簡単な料理を行う。 毎月第3水曜日				
22	宮崎アフタヌーン演奏会	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音楽を通して地域住民同士の交流を図る。また、貸室団体へのボランティア育成。	5：地域	5	宮崎CPにて活動の演奏団体がボランティア団体としてミニコンサートを行い、参加者と交流。 ギターとピアノの演奏団体に活動発表を依頼し、音楽だけの静かなひとときを過ごす。 年間催 基本6日 11日				
23	昼どきラジオ体操	R3	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	健康体操をツールとし、地域住民が外出し近隣と顔を合わせる機会や、参加継続を図ることで体力づくりが出来る。また、プラザへの動きを作る。	5：地域	5	平日の昼前にプラザ駐車場にてラジオ体操を行う。				
24	ダンスで体操 SBSシンスターズ	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	フレイル予防として有効な足踏みをカントリ音楽その他を楽しみながらダンス、健康を促進する。仲間づくりも図る。	5：地域	1,2	平日のラジオ体操終了後に世界の音楽でステップ重視のラインダンスを行う。				
25	集いと語らいの場	R5	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	失語症当事者・ご家族・支援者と共に暮らしに潤いを感じるような交流の場を作る。西区内の上記該当者への周知も図る。	2：障害児・者	1,4,5	参加者との交流から参加者のニーズを拾い会全体のスキルアップを図りながら場づくりをする。				
26	みやざき歴史ウォーキング	R6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	プラザエリアにある古き名所を訪ね、歴史を身近に感じながら1～2時間のウォーキングをする。参加者同士、講師との交流を深める。フレイル予防も図る。	5：地域	5	横浜開港にまつわる、身近な場所を訪ねる。				
27	たのしいシニアのエアロビク	R6	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	エアロビクの軽快な音楽にのり、シニア向けの体操を行う事で誰でも無理なく体幹が鍛えられる。また良い姿勢を意識することで生活の向上を図る。	1：高齢者	5	高齢者ボランティア体操グループが同世代の地域住民を集め、シニアのためのエアロビクを伝授する				
28	夏休みボランティア体験	R6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	西区社会福祉協議会の提案の元、同区内の地域交流が地域の学生へボランティア活動啓発をする。	4：子ども・青少年	5	西区4ヶ所プラザ地域交流が学生のための夏休みボランティア体験をそれぞれのヶ所プラザ事業で受け入れる				
29	産前産後のママさんヨガ	R6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	産前産後の母親の為に体力向上や心身の調子を整え、コミュニケーションを図る。	3：養育者及び乳幼児	5	ヨガ講師を呼び、初心者でも安心して優しいヨガを行う。 また、乳幼児をの為に同室保育も行う。				
30	昼どきラジオ体操 夏休みこども企画	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	多世代の住民が声を掛け合う地域づくりを図る。地域町内会との共催	4：子ども・青少年	5	夏休みのラジオ体操で集まった地域住民の多世代交流 最終日には縁日遊びで交流				
31	こども薬剤師体験	R5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	病院で一度は必ず携わる薬の梱包をすることで薬剤師業務を体験する。。普段では見ない薬剤の機械を知る。	4：子ども・青少年	5	ツールとして実際に包薬機を使って身近な体験をする。				
32	宮崎町親和会敬老お祝い会	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	プラザエリアの町内会が開催する敬老会への支援	1：高齢者	5	自主事業で参加されているレクリエーション講師を呼び、高齢者				
33	西区地域活動交流サブコーディネーター研修	R5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	西区各ヶ所プラザ地域交流サブコーディネーターを一室に集め、通常業務へのスキルアップを図る	7：その他	5	コミュニケーション・伝達研修 チーム内での伝達能力を引き出すヶ所プラザごとのメンバーで情報共有に向けてスキルアップ				
34	第25回宮崎まつり	H12	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地区社協・貸室利用団体・地域ボランティアグループ・個人ボランティアなどにご協力いただき、地域住民間またはヶ所プラザ職員・各関係機関との交流の場。各々の特性を活かした活動の場。	5：地域	1,2,3,4	地域の全ての方に、横浜市宮崎地域ヶ所プラザがどんなところか、どういったサービスがあるのか知っていただき、気軽に利用していただく				
35	ボランティア交流会	H12	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	同じ施設で活動者が一同に集まり情報交換をする、個人・団体の交流の場づくり。福祉保健活動をしやすい環境を作る。	5：地域	1,2,3,4	活動団体・個人の自身の紹介や内容を伝えあい、交流や意見交換をする。レクリエーションの披露もする。				